

事業所名 グループホーム菜花園

作成日：平成 24 年 12 月 20 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	地域の代表者や利用者の参加がなく、その為幅広い意見が運営に活かされていない。	地域の代表者や利用者の参加もあり、幅広い意見を運営に活かしていく。	①地区代表者：開催10日前までには手渡しを行い直接お願いをする。 ②年1回ホームでの開催をする。 ③今以上に意見の出しやすい雰囲気作りに努める。	24ヶ月
2	35	災害時の地域を巻き込んだ訓練がなされていない。具体的な役割分担の明確さが必要。	地域の協力体制を明確にしていく。 (生徒、園児の役割は危険を伴うので排除)	①隣接する老健との役割分担を明確にして訓練を行う。 ②災害時の連絡道を幾通りか検討する。 ③小学校・保育園・民家には災害時のGHとしての対応を文書で伝える。	24ヶ月
3	33	看取りについて具体的な検討がなされていない。	すでに作成してある看取りについての指針に添って再度検討し必要な変更をする。	①協力機関との話し合いを持つ。 ②職員の意識、教育を行う。 ③御家族の意向を再度確認する。 ④①②③に基づいて変更し新たな指針を作成する。	24ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。